

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	終末期のあり方に関する指針と同意書が作成されていない。	※終末期のあり方に関する指針と同意書の作成。主治医、訪問看護と相談して作成に向ける。 ※指針を全職員が理解をして実現に向けた。	※主治医、訪問看護と意向を確認し合いながら対応方針の共有を図って作成に向ける。 ※職員と勉強会を重ね、職員の理解と意欲の充実を図っていく。	6ヶ月
2	35	災害時における避難方法と職員の危機意識が低い。 町会の協力体制が不十分。	※食品や介護用品の充実した備蓄。 ※車椅子の方の搬送の仕方を考える。 ※職員の危機意識の向上と努力。 ※町会との協力体制の確立。	※車椅子の方の搬送の仕方について、背負って搬送できる用具を検討する。 ※町会との防災協定締結に向けて働きかけを行なう。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。